

NINOMIYA

+1 CHALLENGE

みらいをつくる プラスワン チャレンジ

+1

みんなの

みらいは

ちよつとで きつと。



2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です

中学生のみんななら、「SDGs」というワードを見たり、聞いたり、あるいは、他の人に説明できるようになっているかもしれません。

SDGsは、持続可能な社会を創りだすためにつくられた「2030年までの世界共通の目標」で、世界中の誰一人取り残さないことがポイントになっていることから、もちろん中学生のみんなも、その一人に含まれています。

今日も世界各地で、みんなと同年齢の子どもたちが、自分たちの豊かな未来をつくるための取組をしていることでしょう。

では、みんなはSDGsの達成に向けて、どんな行動をしていますか？

みんなが大人になっている2030年までに目標を達成するためには、大人・子ども関係なく、それぞれの立場でちよつとずつ行動をしていくことが必要です。



関係ないことはない👉未来づくりは自分事

SDGsは「相関関係」といって、17の目標それぞれが互いに関係し合う目標設定になっています。

例えば、みんなは、学校に水筒（マイボトル）を持っていきます。では、遊びに行くときは、どうですか？

「マイボトルを持ち歩く」というあなたの行動は、どんな未来づくりに結びついているのでしょうか？

3 すべての人に健康と福祉を



気軽に水分補給できるので、熱中症予防につながっています

13 気候変動に具体的な対策を



ペットボトルを製造・運搬・リサイクルする時に発生するCO₂の排出量を少なくしています（詳細は裏面）

11 住み続けられるまちづくりを



ペットボトルごみの削減によって、ごみ処理費用を抑制しています

14 海の豊かさを守ろう



リサイクルされないペットボトルごみによる海洋汚染を防止しています

12 つくる責任 つかう責任



つかう側の責任として、ごみやエネルギーを削減しています

17 パートナリシップで目標を達成しよう



誰一人取り残さないの「一人」として、SDGsの目標達成に貢献しています

SDGsって身近なことなんだね！



幼いころから持ち続けてきたマイボトル。

大人になっても、継続して持ち続けてください。

マイボトルだけではなく、今自分にできることを考え、行動することは、自分たちの豊かな未来づくりにつながっていきます。

今日も未来につながるプラス1個のチャレンジを！



子どもの頃は水筒を持ち歩いていたのに大人になるとお金で解決しがち…

未来の豊かな環境はお金では買えませんみんなのちよつとで きつと良い未来に





夏休み中にペットボトルごみと二酸化炭素をどれだけ減らせるかな？

みんなは日頃からマイボトルで飲み物を持ち歩いていると思います。
その行動が、どれくらいのごみの発生を抑制していたり、二酸化炭素の排出を防いでいるのか、調べてみましょう。
そして、できるだけ減らせるよう、学校のみならず、お出かけする時にも持ち歩いてみましょうね！

※我慢や無理をする必要はありません。水分はよくとって、熱中症に気を付けてね！

【①調べてみよう！】

夏休み中に、何リットル分の飲み物をマイボトルで持ち歩いたか、正の字をつけてカウントしましょう。
なお、500 mlで1カウントとします。

例：1.5ℓのマイボトル 3 カウント、1.0ℓのマイボトル満杯で部活に行き、飲みほしたから学校でボトル半分だけ給水 3 カウント など

正	小計
	小計
	小計
	小計
500 mlのペットボトルで何本分になるかな？ →	合計

【②計算してみよう！】

《ペットボトルごみ》

空の飲料用ペットボトル(500 ml)一本の重さを 30g と仮定します。

何 g のごみを減らすことにつながっているかな？ $(①の合計) \times 30g = \underline{\hspace{2cm}} g$

《二酸化炭素》

下図を参考に、500 mlで $119.0 - 13.9 = 105.1 g-CO_2$ の二酸化炭素を削減できると仮定します。

何 $g-CO_2$ の二酸化炭素を減らすことにつながったかな？ $(①の合計) \times 105.1 g-CO_2 = \underline{\hspace{2cm}} g-CO_2$

マイボトルと
プラスチックボトルの
CO2排出量を比べてみよう

ステンレス製マイボトル

CO2排出量
(100回使用の1回あたり)
約 **13.9** g-CO₂

プラスチックボトル

CO2排出量
(1回あたり) マイボトルの
約8.6倍
約 **119** g-CO₂

街中の給水スポット



出典：環境省「リユース可能な飲料容器およびマイカップ・マイボトルの使用に係る環境負荷分析について」

二宮町とウォータースタンド(株)とのパートナーシップにより、学校にウォーターサーバーを2台設置します。(7/19 設置予定)
みんなで上手に使用することは、SDGs の「17 パートナーシップで目標を達成しよう」につながります。



水筒を洗って意外と大変。
自分のボトルは自分で洗うという
家族ルールってありかも。
洗いながら今日もイイコトしたなと
一日を振り返ってみてください。